

# 「語りもんそ」

Vol.20 平成23年12月20日発行

## 宝山プレゼンツ

### シアターミュージックコンサート

～オペラ・バレエ・ミュージカルの世界を楽しむ～  
9月23日（金・祝） 会場 宝山ホール



第1部はオペラ名曲「ウィリアムテル」、「カルメン」、「ファウスト」、「椿姫」、第2部はバレエ「くるみ割り人形」、第3部はミュージカル音楽、「サウンド・オブ・ミュージック」、「オペラ座の怪人メドレー」等の曲目を、本格的なオーケストラ（鹿児島交響楽団）の演奏と横山欣司さんの司会で、満員のお客様が堪能されました。

### 〇感想をお聞きしました

・鹿児島市立西陵中吹奏楽部の皆様  
「部活動の副顧問の先生や先輩が出演されるので楽しみにしてきました。演奏は吹奏楽とは違い弦楽器もあってとても良かったし感動しました。」と話して下さいました。



竹内菜月さん・中釜里佳さん・奥恵美佳さん・岩本悠さん・中野瑞希さん  
上赤みずきさん・福山早紀さん・濱田奈南さん・藤山果林さん・岩元芽生さん

・山王愛香音さん 喜入町

「音楽が大好きなお母さんと来ました。生の演奏はやっぱり素敵だなあと思いました。でもそれに負けないソプラノのお姉さんの歌声にびっくりしました。わたしもあんなふうに歌えたらいいな。ドレミの唄など知っている曲が多く演奏されたので、今日はとても楽しかったです。」と話して下さいました。



山王 初美さん 愛香音さん

歴史作家 桐野作人講演会

## 義久と義弘

～波乱に満ちた戦国島津兄弟の戦い～  
9月25日（日） 会場 宝山ホール

島津氏の生き残りをかけて戦国時代を共に闘った義久と義弘。三州統一から島津家中や兄弟間の対立と葛藤、関ヶ原の退き口での苦難など島津兄弟の波乱に満ちた戦いを通して、兄弟が果たした歴史的役割と義久の三人の娘の三者三様の波乱万丈の生涯を、資料や文献を紹介しながらの解説は現代にも通じる生き方や使命感などを浮き彫りにする講演になりました。

## ●感想をお聞きしました

・西野理沙さん 鹿児島市谷山

「職場の回覧で今回の講演を知りました。初めて歴史講演会を聞きましたが、薩摩の国鹿児島の歴史の一端を知ることができよかったです。島津義久の娘三姉妹の一人亀寿姫は、今ではジメサア（持明院様）として親しまれているし、同じ女性としてとても尊敬しています。」と感想を話して下さいました。



西野 理沙さん

## ●感想をお聞きしました

・下園莉穂さん（高3年） 南さつま市加世田

「川辺高校の吹奏楽部に所属しています、イベントカレンダー《憩》でこのコンサートを知りどうしても聴きたくて来ました。演奏は私の心が楽しくなったり、嬉しくなったりとても感動しました、お二人が楽しそうに演奏されているのが強く印象に残りました、自分も人を感動させるような演奏をしたいと思いました。」と感想を話して下さいました。



大山瞳さん 下園莉穂さん 中山綾香さん

♪♪日曜の朝にカフェで音楽を♪♪

## カフェ ミニコンサート

毎月1回 日曜日の10時30分～11時15分まで宝山ホール2階の喫茶店“カフェ マ・ナ～ナ”にて開催されています。

（入場料は無料ですが、要ワンオーダー）

●10月30日（日）は、（財）鹿児島県文化振興財団アーティストバンク登録アーティストの大山瞳さん（サクソフォン）・中山綾香さん（ピアノ）のお二人で、ベートーヴェンのクラシック音楽からボサノバ、タンゴ、映画音楽、ディズニー音楽、ゴスペルソングまで、大山瞳さんが曲ごとに聴きどころを分かりやすく紹介されましたので情景を思い描きながら演奏を楽しむことができました。



●11月20日（日）は、Jazzのミニコンサートがあり、有村航平さんのチェロ、松本圭使さんのピアノ、小牧良平さんのベースの演奏はとてもすばらしく、ジャズファンばかりではなくご来場されたお客様はジャズの名曲を堪能されました。



おはら祭り関連イベント

## 秋の夕べ



## かがり火コンサート

11月3日（木・祝）会場 黎明館 前庭  
毎年恒例となっている、おはら祭り関連イベント

の1つで、今年九州新幹線全線開通を記念した新作狂言、金管五重奏、シャンソンの三部構成で会場を訪れた約350人のお客様は大満足の野外コンサートになりました。



狂言大蔵流 「さくらに乗って」



金管五重奏

### ●感想をお聞きしました

・室屋恵子さん 加治木

「狂言は新幹線全線開通にちなんで、吉野の桜の精に導かれて京都の狂言師が、寝ている間に新幹線に乗って鹿児島に来るといった内容がとてもよかった、シャンソンを生で聞いたのは初めてでしたが聞いているうちに涙が出てきて感動しました。楽しい時間をありがとうございました。」と話して下さいました。

## 県庁ロビーコンサート

11月11日(火) 会場 鹿児島県庁舎2階県民ホール

鹿児島県文化振興財団アーティストバンク登録アーティストの和田梨奈さん(フルート)と、安楽聡子さん(ハーブ)の心地よい演奏に会場を訪れた多くのお客様はお昼に癒しのひと時を過ごされました。



鹿児島県庁舎2階 県民ホール

### ●感想をお聞きしました

・南竹琴美さん 鹿児島市鴨池新町

「新聞でこのコンサートを知りました、ハーブとフルートのおだやかでやさしい音色に癒されました。日本民謡の演奏の時はハーブを弾くだけではなくいろいろな奏法を聴けて良かったし、子どもにも本物の生の演奏を聞かせることができてよかった。」と感想を話して下さいました。



南竹琴美さん 香音ちゃん(2才) 律紀ちゃん(8か月)

オペラシアターこんにゃく座公演

オペラ森は生きている

11月26日(土) 会場 宝山ホール

サムイル・マルシャーク原作の児童文学『十二月』に基づくオペラの最高傑作で、快活な音楽が響き、色彩あふれる情景が森を舞台に繰り広げられました。

カーテンコール合唱では、「子ども舞台体験講座」で合唱の指導を受けた鹿児島の子どもたちが「森の合唱隊」として出演しました。



“子ども舞台体験講座”の稽古風景

## ○出演された姉妹に感想をお聞きしました

・八木詩穂香さん(中3)と沙悠(さちか)(小4)さん  
「プロの人たちに交じって同じ舞台に立てる機会はほとんどありませんが、今回はいいチャンスと思い受講しました。最初は学校のお遊戯会だった稽古が、プロの舞台に立つという意識で皆が一つにまとまり最高の舞台になりました。お客様から手拍子が出て楽しく唄うことができ良かった。」と感想を話して下さいました。



八木沙悠さん 詩穂香さん

## 宝塚歌劇月組公演

12月10日(土)・11日(日) 昼夜4公演  
会場 宝山ホール

平成21年以来2年ぶりの公演とあって、4公演とも満員になり、お客様に夢と感動を与えてくれました。フィナーレでは鹿児島市出身の美里夢乃さんの紹介もあり大いに盛り上がりました。

## ●感想をお聞きしました

・大迫未歩さんと木下有紗さん 鹿児島西高校  
「閉校記念行事でもあり、芸術鑑賞の授業の一環で来ました。テレビとは全然違う生のステージに感動しました。女性が男性になりきってカッコよかったし、女性は女らしさがでていて自分もあんな風になりたい。アンコールの曲が頭から離れません。」と話して下さいました。



大迫未歩さん 木下有紗さん

・俣野友紀さん 鹿児島市伊敷台

「華やかな舞台に現実を忘れ夢の世界に没頭できてよかった。客席に何度も降りてこられたので身近に感じ、自分も観客ではなく参加している気持ちになりとても感動しました。鹿児島市出身の美里夢乃さんが早く公演等のパンフレットに名前が載り、個人グッズも販売されるようなスターになるように応援します」と話して下さいました。



俣野友紀さん

・樋渡桃子さんと藤崎友里さん 鹿児島市伊敷

「テレビで見る宝塚歌劇と違い生の宝塚歌劇は、もう感動の一言です。第一部の“我が愛は山の彼方に”は演じる方々が素晴らしく思わず涙が出てしまうくらい感動しました。第二部の“ダンスロマンスク”は華やかで、きらびやかで、これぞ宝塚！って感じでした。龍真咲さんはとってもカッコよく、鹿児島市出身の美里夢乃さんはとても綺麗で、演技・ダンス共にとても素晴らしく必ず宝塚歌劇の中心メンバーになると思います。」と今日の感動を話して下さいました。



樋渡桃子さん 藤崎友里さん

《今回の取材担当》

取材記事 広報ボランティア 城 勝美  
撮影・取材記事 広報ボランティア 四十住孝行

宝山ホール広報ボランティア「語りもんそ」編集部  
〒892-0816 鹿児島市山下町5-3 宝山ホール  
TEL 099-223-4221 FAX 099-223-2503